

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2003-12190 (P2003-12190A)  
【公開日】平成 15 年 1 月 15 日 (2003.1.15)  
【出願番号】特願 2002-99573 (P2002-99573)  
【国際特許分類第 7 版】

B 6 5 H 7/06

B 4 1 J 11/42

【F I】

B 6 5 H 7/06

B 4 1 J 11/42 M

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 5 月 28 日 (2004.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の構成を有する少なくとも 1 つの透明シートをプリンタの媒体トレイ内へと配置するステップと、

プリントされるドキュメントを構成するステップと、

前記プリンタによって前記透明シート上へプリントできるかどうかを判定するために、前記透明シートを検知するステップと、

必要であれば、第 2 の構成を有する透明シートを前記媒体トレイ内へと配置するステップと、

前記第 1 の構成または前記第 2 の構成のどちらかを有する前記透明シート上へと前記ドキュメントをプリントするステップと

を含んでなる透明シートを検出する方法。

【請求項 2】

前記透明シートが、デュアルパーパスオーバーヘッド透明シートをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記検知するステップが、

前記透明シートからの鏡面反射を検知するステップと、

前記透明シートからの乱反射を検知するステップと

をさらに含んでいる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記透明シートの適切な面がフェイスアップしているかどうかを判定するステップをさらに含んでいる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記判定するステップが、

前記透明シートを裏返して、適切な面がフェイスアップするようにするステップと、

前記透明シートの前記適切な面がフェイスアップしているかどうかを判定するステップ

と

をさらに含んでいる請求項 4 に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記透明シートが適切な向きであるかどうかを判定するステップをさらに含んでいる請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 7】**

第 1 の構成を有する少なくとも 1 枚の媒体をプリンタの媒体トレイ内へと配置するステップと、

プリントされるドキュメントを構成するステップと、

前記プリンタによって前記媒体上へプリントできるかどうかを判定するために、前記媒体を検知するステップと、

必要であれば、第 2 の構成を有する媒体を前記媒体トレイ内へと配置するステップと、

前記第 1 の構成または前記第 2 の構成のどちらかを有する前記媒体上へと前記ドキュメントをプリントするステップと

を含んでなる媒体のタイプを検出する方法。

**【請求項 8】**

前記媒体が、オーバーヘッド透明シートを含んでいる請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記透明シートが、デュアルパーパスオーバーヘッド透明シートを含んでいる請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記検知するステップが、

前記媒体からの鏡面反射を検知するステップと、

前記媒体からの乱反射を検知するステップと

をさらに含んでいる請求項 7 に記載の方法。